

このてつほく通信は、札幌市ホームページ「手稲区・手稲鉄北まちづくりセンター」からもご覧いただけます。

## 「もちつき大会」開催(11/22)

今年、令和7年11月22日(土曜日)に手稲鉄北小学校で、手稲鉄北まちづくり協議会主催の「もちつき大会」が開催されました。この「もちつき大会」は同協議会にとって最大のイベントで、毎年2回実施してきましたが、今年は運営側の都合により、1回のみとなりました。この日は天気にも恵まれ、親子連れなど384人の方が会場を訪れ、お手伝いなどのスタッフを合わせると、約450人が参加する大盛況な行事となりました。

用意したもち米は、前回より10キロ増やした70キロで、「お汁粉」「みたらし」「ごま」「きな粉」のほか、復活した「納豆」に味付けされ、来場者へふるまわれました。

また、会場に手稲区マスコットキャラクターの「ていぬ」が登場すると、親子連れが歓声を上げながらていぬを囲んだりするなど大人気でした。



## 冬のセーフティコール(11/13)

「冬の交通安全市民総ぐるみ運動」に合わせて、早朝一斉街頭啓発が行われ、9箇所の交差点で、寒い中、防寒対策をしながら、交通安全を呼びかけました。



## カレンダーリサイクル(1/6)

手稲鉄北地区社会福祉協議会が主催し、地区福祉のまち推進センターの協力で、カレンダーリサイクルが鉄北コミュニティプラザにて開催され、80人以上の方が来場されました。

# まちづくり協議会の取り組み

## お楽しみ劇場(10/19)

福祉のまち推進センターと共催で「おたのしみ劇場ガウチョス」さんによる人形劇が行われ、多くの親子連れが鑑賞しました。



## 児童会館でペタンク(10/21)

手稲前田児童会館において、「ていぬペタンク体験会」が開催され、子どもたちは自分専用のぐんていぬを作った後ゲームを楽しみました。



## 生ごみ堆肥化講座(10/24)

NPO法人北のごみ総合研究所の佐藤順子氏を講師に迎え、生ごみ減量のため、ダンボールを利用した自家製堆肥の作り方を学びました。



## 防災・減災講習会(11/25)

北海道科学大学と共催で、「冬期間の防災を考える」をテーマに、講習会を開催し、地域住民66人が参加しました。



## 冬のとつほくあそびねっと(1/9)

前日の大雪の影響もあり、参加者は4人となってしまいましたが、スタッフ含めて16人で「ていぬペタンク」を楽しんだ後、プラ板づくりに挑戦しました。



## マイタウン・マイフラワー講習会(3/2)

豊平公園緑の相談員の伊藤志織氏を講師に迎え、種をまく容器を使った実習を行い、種から花を育てるコツを学びました。



## 手稲鉄北地区 今後の取り組み

- 園芸講習会...5/8 (金) 予定
- 交通安全・特殊詐欺対策講習会...6月予定
- 土功川環境美化...7月予定

※手稲鉄北まちづくり協議会では、コロナ禍以降、高齢化による担い手不足や参加者の減少などの課題が出てきており、現在、運営体制や行事の見直しに向けて、協議を進めているところです。



※ 日程や内容については今後変更になる場合もあります。  
詳細は手稲鉄北まちづくりセンターにお問い合わせください。